

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 6 区分

【発行日】平成28年7月7日 (2016.7.7)

【公表番号】特表2015-533730(P2015-533730A)

【公表日】平成27年11月26日 (2015.11.26)

【年通号数】公開・登録公報2015-074

【出願番号】特願2015-527654(P2015-527654)

【国際特許分類】

B 6 5 D 83/28 (2006.01)

B 0 5 B 9/04 (2006.01)

B 6 5 D 83/00 (2006.01)

A 6 1 L 9/14 (2006.01)

A 6 1 L 9/12 (2006.01)

B 0 5 B 13/02 (2006.01)

A 0 1 M 1/20 (2006.01)

【 F I 】

B 6 5 D 83/28

B 0 5 B 9/04

B 6 5 D 83/00 F

A 6 1 L 9/14

A 6 1 L 9/12

B 0 5 B 13/02

A 0 1 M 1/20 C

【手続補正書】

【提出日】平成28年5月18日 (2016.5.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ディスペンサ (1 0) であって、

ハウジング (1 2) と、

前記ハウジング (1 2) 内に配置され、表面 (2 2 a) を有する基板 (2 2) と、

前記ハウジング (1 2) 内に配置され、揮発性活性物質を含むリザーバ (1 4) と、

前記リザーバ (1 4) に動作可能に接続されたアクチベータ (1 6) と、を有し、

前記アクチベータ (1 6) が作動すると、前記ディスペンサ (1 0) から第 1 の発散速度 (2 4) を有する第 1 の量の揮発性活性物質と、前記ディスペンサ (1 0) から第 2 の発散速度 (2 6) を有する第 2 の量の揮発性活性物質を生成するために、前記揮発性活性物質が前記リザーバ (1 4) から前記表面上へと放出されるディスペンサ (1 0) 。

【請求項 2】

前記ハウジング (1 2) が、プラスチック、P E T 不織布基材、金属、ガラス、製造された材料、天然材料、リサイクル材料、再生材料、木材、石、紙、岩石、又はそれらの組み合わせを含む、請求項 1 のディスペンサ (1 0) 。